

課題名：心筋 viability 評価における D-SPECT と心臓 MRI の比較検討

◆研究の目的と概要◆

当院では、心臓核医学検査（D-SPECT）と心臓 MRI における心筋生存能（viability）評価に関して調べています。

本研究では、D-SPECT が心臓 MRI と同等に心筋 viability 評価を行うことが可能であることを明らかにすることを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

虚血性心疾患がすでに診断されている、もしくは虚血性心疾患が疑われる患者さんで、2015年1月から2017年12月までに D-SPECT と心臓 MRI を受けた患者さん。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、前治療
心エコー検査、D-SPECT 検査、心臓造影 MRI 検査、5年転帰

◆情報の研究利用開始日◆

2024年5月13日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。本研究は京都府立医科大学医学部附属病院 循環器内科 佐野 新が共同研究者となって行います。共同研究機関へのデータ提供は個人が特定されない状態に加工して行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
循環器内科 研究責任者 門田 一繁

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明